

毎日新社と毎日新聞会員の「健康・貧困・難民救済キャンペーン」で、赤道直下のエチオピアやウガンダ、民族(貧乏)の対立が同じ国境を分ち、夜は「ウガンダ」...

文・小倉 孝  
写真・西岡 啓

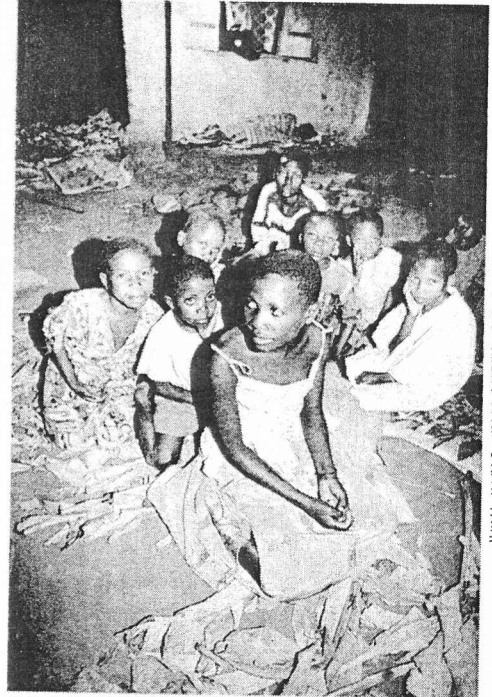
# 赤道直下うめく「生」

## ウガンダでエイズ患者と共に



ナミス・ドロシエで、死に、細胞となった...

14歳の日本人は、エイズに...



「ママ」娘の目から血の涙

数人がわのハチの難民受け、心細くともウガンダ、ユウモ

# 35歳、若すぎる死

## 賛美歌に送られ臨終

おぼろげに、妻の手記... 14歳の日本人は、エイズに...

おぼろげに、妻の手記... 14歳の日本人は、エイズに...

### アフリカ教育基金の会(タンザニ)

## アフリカで活動するNGO

## 立ち上がるアフリカの人々

タンザニア西端、ルンバの町ガッゲ、教育施設に木材を伐採して、薪を燃やして電気を供給している。人口約1万人の、この町は、大量の難民を抱えている。地元で社会開発に力点、スワヒリ語特訓中、土肥優子さん



土肥さん(右)は、スワヒリ語を身につけ、現地の子どもたちに「ニタケニア」を指導している。

ハグルカの本板

ASSOCIATION UMURYANGO HAGRUKA  
Rue de la Defense des Droits de la Femme et de l'enfant  
P.O. Box 3030 KIGALI RWANDA  
Tel: 787-7202 Fax: 257-7887

大量の難民を抱える国境の町、地元の社会開発に力点、スワヒリ語特訓中、土肥優子さん



多国籍医師団の結成について話し合うAMDAのマンボさん(中央)とウガンダの医師たち

AMDAウガンダ事務所長、ヒカンティ・マンボさん

「救急員の助けをアフリカを救うと、安定しているアフリカ」...

